

株式会社ジェイコムさいたま 北局 南局 2016 年度第 1 回放送番組審議会 議事録

2016 年度 第 1 回の放送番組審議会は 2016 年 10 月 6 日(木)に開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席(五十音順)

齋藤 陽子 様	高梨 邦彦 様
富田 均 様	平沼 大二郎 様
町田 伸吉 様	守屋 二郎 様

ご欠席

内木 滋郎 様	清水 志摩子 様
---------	----------

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(平沼会長による進行)

■『埼玉サタデー』について

(平沼会長)

「埼玉サタデー」は今年度の新番組の1つで地域イベントを生中継で紹介している。
各委員より、ご意見をいただきたい。

(委員)

イベントの生中継時に開催している場所や時間が判るようにしてほしい。
楽しいイベントであるが地元に着するという意味でも参加された方の声やイベントの主旨
を伝えてほしい。また、出店されているお店を紹介していただくとPRになると思う。

(制作担当)

今後は視聴者の視点に立ち、会場の地図や開催時間をテロップで出すようにする。

(委員)

歴史のある北浦和の阿波踊り大会を1台のカメラで中継していたが、複数のカメラを使って
中継すれば迫力が伝わると思う。

(制作担当)

会場が駅前の商店街であり、取材に制約がなければ今後はカメラを複数台配置して中継
することを考えたい。同じ日に他の取材依頼が入ると、人の手配ができず中継のメンバー
が十分に確保できないこともある。今後はより良い中継となるようスタッフの手配も考えて

実施する。

(委員)

さいたまクリテリウムは経済交流を兼ねたスポーツイベントとして始まったと記憶しており、J:COMが放送することで関心を持つ人が増えた。今後も市や地域と連携、一体となって地域を活性化し、J:COMが増々身近な存在となるよう期待している。また災害時の防災情報は地域の方々にとって大切な情報となるため判りやすい内容での放送を希望する。

地元に住んでいながら地域で開催されるイベントを知らないことが多い。チャンネルのいたるところで事前告知を希望する。

地域にこんなお店があったのかと知らされることがあり、J:COMの「ど・ローカル路線」は大賛成である。商店街や地域を盛り上げていただきたい。

(制作担当)

デイリーニュースでは番組の後半に、週末のイベント情報を紹介しているのでご参考にしていただければと思う。

■『埼玉全カアスリート』について

(平沼会長)

続いてアマチュアスポーツを紹介する「埼玉全カアスリート」について各委員からのご意見をいただきたい。

(委員)

高校の水球部の紹介では皆が頑張っているところが捉えられていて良いと思うが、監督のインタビューが少し長く感じたので工夫が欲しい。

番組を観て感動し、彼らを応援したいと思った。練習の映像だけでなく、日常的な姿などを追えるとさらに良い内容になると思う。

子供たちの取材を通して、親や関係者の皆さんが番組を観ると思う。また将来へのアーカイブとしてこの先、今回の映像を活用できれば、J:COMの存在価値も上がると思う。

(制作担当)

サッカーや野球などメジャーなスポーツだけでなく、埼玉が誇るスポーツを取上げ伝えていく。

■その他のご意見・ご要望

(委員)

より多くの人に番組を観てもらうため、新聞のテレビ欄に掲載してもらうことを希望する。

(事業者)

掲載していただくことを目指したい。

(事業者)

本日は各委員から貴重なご意見、ご要望をいただき、これからのコミチャンの番組制作に活かしていくと共に、更に地域の皆さんに期待されるチャンネルとなるよう努力していく所存である。

以上